



発行所
一般社団法人
神奈川県造園業協会
横浜市中区常盤町2-10
伸光ビル2階〒231-0014
電話 (045) 662-8793
662-1767
FAX (045) 662-4381



<https://www.kanagawazoen.or.jp>

(社)神奈川県造園業協会 第五十二回 通常総会開催

第五十二回(社)神奈川県造園業協会通常総会が五月二十五日ロイヤルホールヨコハマに於いて出席者百三十三名委任状百八十八名のもと開催されました。

代表して安藤植木(株) 内田 裕様、青年優秀技能者二名を代表して(株)植勇造園 百瀬敦輝様に記念品、賞状が松倉会長より授与されました。

これからの益々のご活躍を期待いたします。

玉井副会長の司会で始まり原副会長の開会の言葉、続いて松倉会長挨拶後に、第五十回会長表彰が行われ、技能功労者九名を代表して石井造園(株) 石井直樹様、優秀技能者二十名を

場一致で承認されました。次に、報告事項(一)令和七年度事業報告が一括報告され、次に(二)令和八年度事業計画(三)令和八年度収支予算について報告がされました。

次いで、足立原副会長の閉会の言葉で通常総会は終了しました。

その後「みどりを創り、育てる」集いが盛大に開催されました。

本日は、大変ご多用の中、多数の会員の皆様にご臨席賜り、有難うございます。

本日の総会審議では、一つの議決議案と三つの報告事項について、皆様のご意見を伺いながら今後の神奈川県造園業協会の在り方、並びに更なる事業運営の推

進についてご審議いただきたいと思っております。

神奈川県造園業協会会員の皆様と、みどりの専門事業者として協会の使命であります造園・緑化事業の健全な発展と、都市環境の整備、都市緑化を積極的に進めて参りたいと思っております。

また、造園業界の持続的発展のために、時代のニーズに応じた技能・技術の向上と承継、少子高齢化が進む時代においても次世代の造園人の養成に積極的に取り組んでいくことが協会の使命であると考えております。そのため、公園緑地、

松倉会長挨拶



神奈川県造園業協同組合 令和八年 通常総会開催

神奈川県造園業協同組合通常総会が五月二十五日、ロイヤルホールヨコハマに於いて開催されました。

石井議長のもと、第一号議案令和七年度会務報告及び事業報告、第二号議案令和七年度収支決算報告及び監査報告が一括審議され満場一致で承認されました。

次に、第三号議案令和八年度事業計画(案)及び第四号議案令和八年度予算(案)が一括審議され承認されました。

続いて閉会の言葉で総会は終了し、その後懇親会が開催され和やかなひとときとなりました。

現在、保険料支払い等組合の保険業務につきまして、皆様のご支援をいただき、円滑に運営されており御礼申し上げます。

労働災害に対する関心と対策が強く求められており、今後も共済制度並びに総合補償制度の充実強化に向けて取り組んでまいりますので、皆様一層のお力添えとご鞭撻の程を宜しくお願い申し上げます。本日はありがとうございます。

組合員の皆様には日頃より組合の事業運営に對しまして格別のご支援・ご指導を賜り、この場をお借りして

庭園、県域青年の三部会、また、総務厚生、情報、教育研修、樹木資材の四委員会の活性化を図り、造園業界で働く人々が明るい未来と希望が持てるよう取り組んでまいります。

どうぞ今後とも皆様の一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

厚くお礼申し上げます。

特に、皆様方のご理解ご協力をいただき協会の運営費に對し毎年多額の事務負担金をいただき協会の円滑な運営に多大なご尽力を賜っておりますことを心より感謝申し上げます。

さて、グループ共済制度につきましては、昭和61年4月に制度が発足し、平成11年6月創設した労災上乘せ等の総合補償制度につきましても順調に推移しております。

現在、保険料支払い等組合の保険業務につきまして、皆様のご支援をいただき、円滑に運営されており御礼申し上げます。

労働災害に対する関心と対策が強く求められており、今後も共済制度並びに総合補償制度の充実強化に向けて取り組んでまいりますので、皆様一層のお力添えとご鞭撻の程を宜しくお願い申し上げます。本日はありがとうございます。

組合員の皆様には日頃より組合の事業運営に對しまして格別のご支援・ご指導を賜り、この場をお借りして



(社)神奈川県造園業協会
労働保険事務組合
通常総会開催

(社)神奈川県造園業協会労働保険事務組合が六月二十五日ロイヤルホールヨコハマに於いて出席者十五名委任状三十通のもと開催されました。

中島事務局長の司会で始まり、岸会長が挨拶されました。

会則第十五条三により、岸会長が議長に選出され、第一号議案令和七年度事業報告、次に第二号議案令和七年度決算報告及び監査報告が審議され、満場一致で承認されました。

続いて、報告事項令和八年度事業計画、次に令和八年度収支予算について報告がされました。

以上で本日予定された議事の審議及び報告事項が終了し、総会は滞りなく閉会しました。

総会終了後、懇親会が開かれ、和やかなひとときとなりました。

このところ労災事故が多発しております。無事故で安心な職場でありますよう、ご協力宜しくお願い致します。



技能功労者 石井直樹 氏



優秀技能者 内田 裕 氏



青年優秀技能者 百瀬敦輝 氏



川田理事長挨拶

続いて閉会の言葉で総会は終了し、その後懇親会が開催され和やかなひとときとなりました。

現在、保険料支払い等組合の保険業務につきまして、皆様のご支援をいただき、円滑に運営されており御礼申し上げます。

労働災害に対する関心と対策が強く求められており、今後も共済制度並びに総合補償制度の充実強化に向けて取り組んでまいりますので、皆様一層のお力添えとご鞭撻の程を宜しくお願い申し上げます。本日はありがとうございます。

組合員の皆様には日頃より組合の事業運営に對しまして格別のご支援・ご指導を賜り、この場をお借りして

庭園、県域青年の三部会、また、総務厚生、情報、教育研修、樹木資材の四委員会の活性化を図り、造園業界で働く人々が明るい未来と希望が持てるよう取り組んでまいります。

どうぞ今後とも皆様の一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

厚くお礼申し上げます。

特に、皆様方のご理解ご協力をいただき協会の運営費に對し毎年多額の事務負担金をいただき協会の円滑な運営に多大なご尽力を賜っておりますことを心より感謝申し上げます。

さて、グループ共済制度につきましては、昭和61年4月に制度が発足し、平成11年6月創設した労災上乘せ等の総合補償制度につきましても順調に推移しております。

現在、保険料支払い等組合の保険業務につきまして、皆様のご支援をいただき、円滑に運営されており御礼申し上げます。

労働災害に対する関心と対策が強く求められており、今後も共済制度並びに総合補償制度の充実強化に向けて取り組んでまいりますので、皆様一層のお力添えとご鞭撻の程を宜しくお願い申し上げます。本日はありがとうございます。

組合員の皆様には日頃より組合の事業運営に對しまして格別のご支援・ご指導を賜り、この場をお借りして

庭園、県域青年の三部会、また、総務厚生、情報、教育研修、樹木資材の四委員会の活性化を図り、造園業界で働く人々が明るい未来と希望が持てるよう取り組んでまいります。

どうぞ今後とも皆様の一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

厚くお礼申し上げます。

特に、皆様方のご理解ご協力をいただき協会の運営費に對し毎年多額の事務負担金をいただき協会の円滑な運営に多大なご尽力を賜っておりますことを心より感謝申し上げます。

〔社〕日本造園建設業協会神奈川県支部
第五十回 通常総会開催

五月二十五日第五十回通常総会がロイヤルホールヨコハマで開催されました。

岩井支部長挨拶

佐々木総務委員長の司会で始まり、内田副支部長の開会の言葉、岩井支部長挨拶の後、支部規定により岩井支部長が議長に選出され、第一号議案令和七年度会務報告及び事業報告、第二号議案令和七年度収支決算報告及び監査報告が一括審議され満場一致で承認されました。

次に、第三号議案役員の選任が行われ、支部規定により役員が選任されました。

続いて、報告事項として、令和八年度事業計画、令和八年度収支予算が報告されました。

続いて、報告事項として、令和八年度事業計画、令和八年度収支予算が報告されました。



岩井支部長挨拶

また試験を積極的に進進してまいりました。昨今では国土交通省及び神奈川県等において、この制度と技術について非常にご理解いただきまして、「街路樹剪定士資格保有者」を造園発注要件として盛り込んでいただき、街路樹の健全な保全に寄与しているものと考えております。

来年の3月19日から横浜上瀬谷において、国際園芸博覧会2027が開催されます。2027は大阪の花博以来日本では37年ぶりの最上級の国際園芸博覧会でございます。

我々造園業界にとつてもチャンスでございます。神奈川県支部は開催ホスト県として神造協さんも含めて県内の業界団体と一致団結して盛り上げなければならぬ時期にきているところでもあります。会員の皆様には是非機運を高めていただき、県民の皆様にも周知をお願いしたいと考えているところです。

最後に、お願いの事な部分でございますが、前売りチケットの購入並びに協賛の支援をお願い申し上げます。

本日の総会審議宜しくお願ひ申し上げて、ご挨拶とさせていただきます。

「第十九回かながわ街路樹フォトコンテスト」表彰式開催

〔社〕日本造園建設業協会神奈川県支部主催の「第十九回かながわ街路樹フォトコンテスト」表彰式が五月二十五日、ロイヤルホールヨコハマで開催されました。

今回で十九回目を数え、百三点の応募がありました。藤井英二郎千葉大学名誉教授、大河原雅彦元神奈川県新聞写真部長、岩井支部長他の審査員により最優秀賞・優秀賞各一点、入選五点、佳作十点、特別賞として神奈川県知事賞、神奈川県議会議長賞、十九作品が選定され、表彰式では、大河原審査委員より各賞の講評が述べられ、続いて表彰式に移り、内田副支部長より、



最優秀賞を受賞した篠原祐介氏

り、「並木道」最優秀賞を篠原祐介氏、「萌える新緑」優秀賞を石井清一氏に、続き各賞に賞状と賞金が授与されました。

篠原氏の作品は、「撮影条件の難しい被写体を見ごとに一枚の作品にしていま

す。暗闇に浮かぶ街路樹がライトアップされ、画面左に見物客。私も訪れてシャッターを押したくなりました。」と選評されました。

今年も、国土交通省関東地方整備局横浜並びに相武国道事務所、神奈川県・横浜市・川崎市・神奈川県新聞社、テレビ神奈川、NHK



大河原審査委員より講評

一般社団法人日本造園建設業協会
神奈川県支部役員

役職名	氏 名	会 社 名
支 部 長	岩井 雅彦	サカタのタネグリーンサービス(株)
副支部長	内田 卓弘	(株)内田造園
〃	桑原 宣基	湘南造園(株)
常任幹事	石川 正典	(株)植藤
〃	岡部 一郎	(株)東開造園土木
〃	田口 英明	田口園芸(株)
幹 事	生駒 武則	生駒造園土木(株)
〃	井上 雅博	(株)井上植木
〃	北村 善輝	(株)きたむら園
〃	小島 貴洋	小島造園(株)
〃	小山 博樹	(株)やまなか園建設
〃	佐々木 伸	横浜植木(株)
〃	藤巻 慎司	藤造園建設(株)
〃	渡邊 秀一	横浜植木(株)
監 事	青木 洋一	奈良造園土木(株)
〃	木村 義広	(株)木村植物園



最優秀賞「並木道」

横浜放送局の後援を得て「第二十回かながわ街路樹フォトコンテスト」の作品を募集しておりますので多数の応募をお待ちしております。

「かながわのみどりを 創り、育てる」集い開催

第五十二回神奈川県造園業協会通常総会・第五十回日本造園建設業協会神奈川県支部通常総会終了後、「かながわのみどりを創り、育てる」集いが開催されました。

開会に先立ち、神奈川県造園業協会松倉会長に続き日本造園建設業協会神奈川県支部岩井支部長より挨拶が行われました。

来賓としてご臨席いただいた神奈川県副知事・中谷知樹様より

「神奈川県のみどり行政に日頃から造園業関係団体の皆様には、ご理解ご協力を賜りこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

本県では1都3県で初めての万博となる、国際園芸博覧会グリーンエキスポ2027を開催するため、現在準備にあたっては、現

在準備にあたっては、現



神奈川県副知事 中谷氏挨拶



神奈川県議会議長 杉本氏挨拶



神奈川県議会副議長 杉山氏挨拶



神奈川県議会自民党みどりの会会長 持田氏挨拶



横浜市みどり環境局長 田口氏挨拶
(平原副市長メッセージ代読)



2027国際園芸博覧会事務次長 小池氏挨拶

が展示する庭園づくりに多大なるご協力をいただき、本心に心強い限りでありまして、重ねて御礼申し上げます。

この万博に際しては、みんなで盛り上げ、そしてみんなで作る、みんなで参加する、こういった万博を目指しております。

先月県の展示施設で起工式がございまして、神奈川の施設をVibrant INOCHI フォレスト神奈川県という形で世界に発信をいたしました。

結びに神奈川県造園業協会、日本造園建設業協会神奈川県支部の皆様のご発展とご健勝を祈念致しましてご挨拶とさせていただきます。

次いで第百十九代杉本透神奈川県議会議長より「グリーンエキスポ2027を成功させることは県の役割であり、そして協会の皆様方のお力をお借りしなければできないわけであります。

みどりを創り育てることがなぜ大事かというと、私たちが健康的な生活を送るために重要で、そのためには私たちはしっかりと緑を育てていくことを、一人ひとりの気持ちの中に持つことが重要だと思っています。

造園業協会並びに日造協神奈川県支部の皆様におかれましては、日頃から造園技術の向上はもとより都市環境の整備、都市緑化の推進など、みどり豊かな県土創造を通して広く県民福祉の向上に取り組みいただきたいと思います。我々県会議員も一緒に進めてまいりたいと思っております。

次いで、杉山信雄副議長より「来年のエキスポに向かって機運醸成のために私も頑張っております。そして何よりも新田を耕すというのは仏教用語にありますが、新緑を耕す心のみどりを輝かせるように頑張っておりますのでよろしくお願いたします。」

次いで、横浜市長代理 田口香苗氏より「皆様方には神奈川県全域の中で、みどりをお育ていただき、素晴らしい環境づくりをしていただき心から感謝申し上げます。

グリーンエキスポ2027の準備も皆様方が地域の中から現場に向いて行っているかと思います。

我々もしっかりと応援させていただきます。行政の方と共に努力し、大きな目的が達成できるものと思っております。そしてその達成先に何をレガシーとして残していくのか、私は大事であるかと思っております。

どうぞそれには皆様方が健康で、神奈川のために努力していただくことが一番大事であるかと思っておりますので、皆様方のご発展とご健勝を祈念させていただきます。ご挨拶とさせていただきます。

次いで、横浜市長代理 田口香苗氏より「松倉会長、岩井支部長をはじめ神奈川県造園業協会、日本造園建設業協会神奈川県支部の皆様には日頃から公園や街路樹の整備、育成をはじめ緑化の推進に多大なるお力添えをいただき深く感謝申し上げます。

本市といたしましては引き続きグリーンエキスポの機運醸成に取り組んでいくと共に会場整備や円滑な交通の実現に向けて周辺道路の整備についても着実に進め、開催に向けて総仕上げを行ってまいります。

横浜市出展では横浜市が目指す循環型の未来の街、暮らしを発信する建物空間を活用した発信拠点と、環境活動に取り組む皆様と一緒に作り上げるフィールドを活用した活動拠点と2箇所の拠点を設けます。

地球に優しい暮らしや環境との関わりを身近に体感していただくことで人々の環境への意識と行動が変わるだろうと思っております。現場の工事もちろん目

的に向かつてやっていますけれども、いろんなことが起きています。

是非29日後に迫ったオリピックと並ぶ万博、神奈川県横浜でありますので、皆様方の協力をいただき成功に向けて一緒に取り組んでいきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。

入場券の販売も始まっておりますので併せて協力をよろしくお願いいたします。

次いで、県幹部職員、関係団体の来賓紹介に続き、公益財団法人神奈川県公園協会理事長横溝博之様の乾杯の発声で懇親会が進み、和やかな懇親会となりました。



神奈川県公園協会理事長 横溝氏乾杯の発声

「みどり行政に関する要望書」 新規二項目と継続四項目の提出

神奈川県造園業協会と日本造園建設業協会神奈川県支部共同で、七月十五日に自由民主党神奈川県支部連合会・自由民主党神奈川県議会議員団へ、新規二項目と継続要望四項目について要望しました。

要望事項として、新規要望 ①工事系委託工事の価格引き上げについて②工

事設計単価の設計価格に採用する単価について 継続要望①熱中症対策の法的義務化による経費の補正について②都市公園の再整備、緑地の保全、緑化の積極的な推進を実現するため緑化関連公共事業予算の確保・増加と受注機会の確保について③造園に関わる整備及び維持工事は分離

し、指定建設業種である造園専門業者に発注を、また、造園技能士等各種資格所有者の在籍している業者への発注について④校庭及び園庭の芝生化の推進並びにグラウンド基盤の整備を図るための助成措置と芝生化工事及び維持管理工事の造園専門業者への発注について、造園業界の大変厳しい

状況をふまえて要望事項の実現に向けて強く申し入れました。

県議 今のところ協会では要望していない。

協会 横浜市に対しては、横浜市の造園協会という団体がありまして、予算要望により推進する動きがあります。

県議 グリーンエキスポの進捗状況について

協会 神奈川県の出店エリアは順調に進んでいるが、エリアによつて進捗の格差が生じている。

神造協の出展施工については、乗り込みが当初予定より半年遅れており、こちら側の体制として大変苦労している状況であります。

県議 議会において園芸博の準備は順調としか聞いていないが、造園は最後の仕上げの施工となるので、大変だと思いが無事に終わることを願いたい。

との質疑応答が行われた。



要望書の提出

自民党との質疑応答について

県議 新規要望二項目の要望経過について

協会 土木系・建築系の単価を上げて頂いているのは分かるのですが、工事系委託だけは上がることが出来なかつたという情報を頂いております。

業界として要望に上げてくれないかと話しもありまして今回新規要望として上げ

た。

協会 多くの会員様に受講して頂き造園業に必要な資格を取得する事が出来ました。受講者には講習会で学んだ事を現場で活かして安全第

事を現場で活かして安全第

で作業を進めて頂ければと願っています。

引き続き下期には9月に「小型車両系建設機械」、11月に「伐木等の業務」、12月に「玉掛け技能講習」2月に「小移動式クレーン運転技能講習」の4種目を順次予定しています。

随時資格のご案内を行いますので、資格未取得の会員様がいらっしゃれば応募の方宜しくお願い致します。



高所作業車講習会



刈払機安全講習会



フルハーネス講習会



女子グループの様子



男子グループの様子

公園緑地部会活動報告

公園緑地部会 講習会報告

技術委員会委員長 富永淳司

働きやすい職場づくりのための意見交換会

公園緑地部会長 青木洋一

令和8年4月24日神奈川県造園業協会会議室において、働きやすい職場づくりのための意見交換会が開催

され、横浜市健康福祉局のサポートで世代間の悩み事や、栄養バランスを考えた食事のとり方、女性特有の問題に対する対処方法などを、男女グループ分けを行い、意見交換を行いました。会員男子5名、女子4名の参加。

令和八年度

造園技能士実技講習会・技能検定実技試験・学科講習会開催

実技講習会

七月十八日から二十一日迄の4日間横浜農協きた地区営農経済センターに於いて開催されました。

一級二十九名、二級五十七名、三級二名が受講し、十一名の指導員の熱心な指導を受け猛暑の中、大汗を

かきながら一生懸命取り組んでいました。

また、要素模擬試験では試験結果に一喜一憂し、要素の解説に真剣に耳と目を傾けていました。

さらに、今年も二十九日・三十日の二日間追加講習を開き、一級十八名、二級十七名が受講されました。

今年は猛暑が続きましたが、熱中症対策として途中十分の休憩を二回と一級は三回とり、また、受講者に塩あめを配布しました。

実技検定試験

八月一日から二日迄の二日間実技検定試験が行われました。

今年の検定受検者は、一級三十五名、二級八十二名、三級五十二名計百六十八名が受験されました。

今年の实技試験は二日間とも猛暑となり、軽い熱中症に罹る受験者が数名いましたが、検定委員・補佐員の見守る中、これまでの研鑽と日頃培った技を発揮す

べく、一心不乱に作業に取り組んでいました。

協会の一大事業である実技講習会、技能検定実技試験、学科講習会も無事終了し、関係者の皆様のご尽力とご苦勞に感謝申し上げます。また、実技講習会での県域青年部会をはじめご支援を頂いた皆様にも併せて

感謝申し上げます。

一・二級造園技能士学科講習会を開催

八月十三日開港記念会館に於いて一・二級造園技能士学科講習会を教育研修委員四人の講師により午前・午後にてわたり教本造園施工

必携とサブテキストを基に熱心に講義が行われ一級九名、二級三十三名計四十二名の受講生が真剣にメモを取っていました。



技能検定 2 級課題モデル



技能検定 1 級課題モデル



技能検定 1 級実技講習会 (オリエンテーション)



技能検定 3 級課題モデル



技能検定 1 級実技講習会



技能検定 2 級実技講習会 (オリエンテーション)



技能検定 3 級実技講習会



技能検定 2 級実技講習会



技能検定 1 級実技試験



技能検定樹種判定模擬試験



技能検定 3 級実技試験



技能検定 2 級実技試験



学科講習会

■ 作庭塾「庭守」の活動報告

情報委員 木下 透

第1回…令和8年4月26日(日)は県立相模原公園「衆遊の庭」の除草・植栽管理を7名で行いました。



相模原公園

に連絡しておいた)高所作業熟練のメンバーが装備一式持参の上、作業にあたり順調且つ安全に高所剪定を

終わらせる事が出来ました。14時30分位に作業が完了し、ミーティングをした後解散となりました。



教育研修委員会の活動報告

「石のおはなし」

教育研修委員会

副委員長 若井利允

8年度の第1回中が広がる造園人養成講座として「石のおはなし」を4月26日に神奈川県造園業協会会議室にて開催いたしました。講師は102時間講習を担当している大胡隆典氏が務め、約

3時間にわたって基本的な石の見方から景石・石組・蹲踞・延べ段などについてお話いただきました。お話の中で「石に時代が乗る」という表現は強く印象に残っており、とても素敵な表現だなと思いました。講義後のアンケートでは「石についてもっと話を聞きたい」というご意見を多くいただきました。今回の講義

「川島二平の間柱にしませんか」講座

教育研修委員会

芦垣明彦

横須賀支部の皆様のご協力により第2回目の間柱にしませんかを5月29日に開催しました。

もともとこの間柱にしませんかの講座は昨今古い人たちの話を聞く機会がなくなり、昔の庭職の人たちの間に伝わっていたことを知ってもらうために始めました。

間柱とは中間の柱でありこれは10時や3時の休憩のことを意味します。せんべいなどは洪板と呼ばれ(これは屋根の裏地の板の事)



講師による説明

でも定員20名のところ、多くの皆様からご連絡をいただきありがとうございます。このような

さらにお茶が出ない場合は間柱がドジョウになったなどといえます。このような隠語を使ってあからさまに言えないことを語っていたといえます。

横須賀支部の玉井さんの挨拶に始まり川島一平さん、さらに参加者の人たちを紹介しました(ちなみに参加は20名強でした)その後の進行は川島さんがみずから行いました。

川島さんの見識の深さには驚くべきものがあり、庭職の生活、流しの植木やの話、技術としては深山透かし、イナズマ透かし、モッコクの指割などの方法についても語られました。

途中いろいろな人の乱入があったのですがそれもまた普段聞くことのないような話が出てきて非常に興味深い会となりました。



集合写真

懇談の様子

樹木資材委員会

活動報告

委員長 青木 治

横浜農協植木品評会視察

樹木資材委員会では、2回目となる横浜農協春季植木品評会視察研修会を令和8年4月2日に6名の参加を得て行いました。

この植木品評会には関東一円及び静岡・愛知方面からの物を含み450点ほどの出展が有ります。

その中でも、約半分が横浜市内産で、更にその半数が当協会の会員の方の出展となりました。

近年では、松・マキ・ツゲといったいわゆる仕立物とされる庭園樹の代表格の出展が少なくなっており、生産者の高齢化による生産数の極端な減少が危惧されています。

全体の出展樹種を見てみると高木から低木まで最近の流通量の多い樹種が出展されています。その中で高評価を得た樹木の評価基準と受賞理由の説明がされ、参加者からは受賞理由に納得の意見が出されました。

出展樹木の中で参加者の皆様の知らない樹木が多くあり、それらの特性やその樹木の魅力が説明され、参加者から興味深いとの感想が聞けました。

樹木資材委員会では近年人気の樹種やその特性、またその流通価格等の情報を発信してまいります。

第2回樹勢回復術実施講習会

第2回の樹勢回復術実施講習会が公園緑地部会・樹木資材委員会共催で6月29日に県立保土ヶ谷公園にて13名の参加者を得て開催されました。

この樹勢回復術は「ポアノズルによる水圧穿孔式」と呼ばれるもので、樹勢の衰えた樹木の根元に水圧を利用して穴をあけ根部に酸素と栄養分を与え樹勢回復する工法です。

従来の根部の穿孔作業では根を痛めると同時に作業自体も多くの手間を必要とするものでしたが、この工法は作業の効率を大きく改善するものです。

今回は、昨年の10月に続き2回目となりますが前回施工の結果を見ながらの実施となりました。

今回の講習会手順は、まず奈良造園土木(株)の樹木医の資格を持つ社員さんから作業に使用する機械・資材の説明があり、対象樹木の根張りを見て穴あけの場所と個数を決めること、そしてその深さ迄丁寧な説明を受けたのちに実際に参加者に作業の体験をしてもらいました。

参加者からは、実際に作業してみるとノズルの入りやすい場所と、地盤の硬さから入りづらい場所が有ったが、それでも従来の工法とは格段の差が有るとの意見が聞かれました。



集合写真

樹勢回復術の実施の様子

資材の説明

樹勢回復術の説明

お知らせ

街路樹剪定士資格
更新研修会及び
認定研修会

日造協神奈川県支部

「街路樹剪定士資格更新研修会」は、今年度も(社)日本造園建設業協会本部が全国一括して、オンライン(インターネットで映像講義による)で実施することになりました。開催時期は10月から1月の適切な時期を予定しているとの報告を受けております。

なお、本年度更新者及び有効期限切れの方(期限超過3年まで)には、本部より一律で受講用のID・PWが送付されます。詳しい内容については本部に問合せ下さるようお願い申し上げます。(03・5684・0011)

「街路樹剪定士認定研修会」につきましては、令和八年十月十四・十五日の二日間、神奈川県支部主催で開催(座学・学科試験・実技試験)を予定しております。

支部だより

神奈川県支部研修会
『R8庭園見学会』

神奈川県支部 税所 国冠

令和8年5月16日、神奈川県支部では研修会として東京都内の庭園見学会を開催しました。参加者は45名。東京農業大学グリーンアカデミー講師の内田均氏を講師にお迎えし、貸切バスで東京へ向かいました。当日は快晴に恵まれ、絶好の見学日となりました。

最初に訪れたのは、洋風庭園と日本庭園が見事に調和する旧古河庭園です。ちようどバラの見頃を迎えており、色鮮やかな花々が咲き誇る洋風庭園は多くの来園者で賑わっていました。歴史ある洋館を背景に広がるバラ園は非常に華やかで、思わず足を止めて眺めたいくなる美しい景観でした。

園内を散策すると、洋風庭園から一転して落ち着いた趣の日本庭園へと景色が移り変わります。池や石組み、灯籠を配した空間は静寂に包まれ、洋風庭園とは異なる魅力を感じることができました。また、高低差のある地形を巧みに活かした庭園構成となっており、歩く場所によって見える景色が変化するのも特徴で

す。新緑が美しく、都会の中にいることを忘れるほどゆったりとした時間を過ごすことができました。春のバラだけでなく、秋の紅葉の時期にも訪れてみたいと感じる庭園でした。

旧古河庭園の見学後は浅草へ移動し、老舗天ぷら料理店「葵丸進」にて昼食をいただきました。揚げたての天ぷらは衣が軽やかで、素材本来の味をしつかりと楽しむことができ、大変美味しかったです。

昼食後は仲見世通りを自由散策しました。当日はちようど三社祭の開催期間中であり、浅草の街は多くの人で賑わっていました。至るところで神輿を見ることができ、威勢の良い掛け声や祭り独特の熱気を間近で感じることができました。仲見世通りには土産物店や飲食店が軒を連ね、歴史ある街並みを楽しみながら散策することができました。庭園見学とは異なる東京の文化や活気に触れることができ、参加者にとつて印象深い時間となりました。

午後は清澄庭園を訪れま

した。見学に先立ち、隣接する清澄公園を散策し、かつて一体であった敷地が震災復興事業などを経て公園と庭園に分かれた経緯について説明を受けました。庭園や公園の成り立ちを知ること、見学への理解がより深まりました。

清澄庭園は大泉水を中心とした回遊式林泉庭園で、池の周囲を歩きながらさまざまな景観を楽しむことができます。園内には全国各地から集められた名石が配置されており、それぞれが庭園の景観を引き立てています。特に大型の庭石は迫力があり、自然石の持つ力強さを感じることができました。また、クロマツをはじめとする樹木は丁寧に管理されており、美しい樹形が印象的でした。池畔の緑が水面に映り込む景色も美しく、都心にありながら静かで落ち着いた空間が広がっていました。

がつていました。日本庭園ならではの繊細な景観と巧みな空間構成を学ぶことができ、大変有意義な見学となりました。

清澄庭園を堪能した後は横浜へ戻り、新横浜グレイスホテルにて懇親会を開催しました。今回の懇親会では支部会員同士の交流を深めることを目的として、名札の裏に記載されたアルファベットによつて座席を決定する工夫が取り入れられました。同じ会社の参加者が隣同士にならないよう配慮されたもので、発表された当初は少し緊張した様子も見られました。

話が弾み、仕事のことや業界の動向、各社の取り組みなど、普段なかなか聞くことのできない貴重な話題が飛び交いました。初対面同士でも和やかな雰囲気の中で交流が進み、新たなつながりを築く良い機会となりました。気が付けば2時間があっという間に過ぎ、参加者同士の親睦を深める大変有意義な懇親会となりました。

その後、無事に全行程を終え解散となりました。今回の見学会では、旧古河庭園と清澄庭園という特色の異なる庭園を訪れ、それぞれの歴史や造園技術、景観構成について学ぶことがで

きました。また、浅草散策や懇親会を通じて会員相互の交流も深まり、知識と親睦の両面で実りある研修会となりました。参加者にとつて多くの学びと発見のある、有意義で素晴らしい見学会となりました。



旧古河庭園雪見灯籠



清澄庭園集合写真



懇親会



三社祭



内田均先生による庭園説明

●会員等名簿の変更● (ホームページ参照)

新入会員

- 保土ヶ谷
(株)翔力園
住所 〒240-0067
横浜市保土ヶ谷区常盤台6-12
代表者 市野沢力也
TEL 045-594-8063 FAX 045-594-8064
- 川崎支部
(株)大和園
住所 〒216-0042
川崎市宮前区南野川2-26-12
代表者 佐藤大介
TEL 044-777-5477 FAX 044-777-5432
- (株)Milife
住所 〒216-0015
川崎市宮前区菅生3-43-13 203号室
代表者 川田広樹
TEL 044-872-7303 FAX 044-872-7304
T.L Forest Work
住所 〒215-0022
川崎市麻生区下麻生3-27-16-105
代表者 寺司義光
TEL 090-9307-9681
- 湘南西支部
庭藤
住所 〒258-0113 足柄上郡山北町山北1184
代表者 藤原 猛
TEL 090-9305-6721 FAX 0465-76-3620
- (株)風翠
住所 〒250-0126 南足柄市狩野550
代表者 力石 徹
TEL 0465-20-4694 FAX 0465-20-4694

- 相模原支部
PRIME GREEN SERVICE (株)
住所 〒252-0116
相模原市緑区城山4-10-24
代表者 八木伊久磨
TEL 042-851-2914 FAX 042-851-2914
- 賛助会員
(株)レント 追浜営業所
住所 〒237-0062
横須賀市浦郷町5-3737-2
代表者 久保田智之
TEL 046-869-0663 FAX 046-869-0664
- A I G損害保険(株) 横浜支店
住所 〒222-0033
横浜市港北区新横浜2-4-19 富士火災
横浜ビル2F
代表者 岡村朋章
TEL 045-277-3110 FAX 045-476-8175

社名変更

- 横須賀支部
社名 (旧) 有長谷川造園土木
→ (新) (株)長谷川造園土木

代表者変更

- 緑・東支部
(株)貝塚造園
代表者 (旧) 岸 純一 → (新) 岸 聡志
- 戸塚支部
森新造園
代表者 (旧) 森 栄子 → (新) 森 要

住所変更

- 緑・南支部
(株)ナカザワ
新住所 〒224-0034
横浜市都筑区勝田町751-2
TEL 045-534-6883 FAX 045-534-6885
- 金沢磯子支部
(株)米山庭苑
新住所 〒235-0043
横浜市磯子区氷取沢町26-1
TEL 045-367-9835 FAX 045-367-9836
(電話・FAX番号は従来通り)
- 湘南西
(株)日本ビオトープ
新住所 〒254-0075
平塚市中原1-18-1 JBビル2F-1
TEL 0463-20-8658 FAX 0463-20-8627
(電話・FAX番号は従来通り)
- 県央支部
関東緑地土木(株)
新住所 〒243-0410
海老名市杉久保2-10-12
TEL 046-238-1983 FAX 046-238-3942
(電話・FAX番号は従来通り)
- 賛助会員
(株)ニューメディア総合企画
新住所 〒251-0875 藤沢市本藤沢7-8-11
TEL 0466-83-0015 FAX 0466-80-3751
(電話・FAX番号は従来通り)

事務局情報

(月間行事一覧)
●諸会議その他●

月 日	概 要
9/ 1 (火)	2027 年国際園芸博覧会会場 神造協出展敷地引き渡し
9/ 2 (水)	神造協出展施工開始
9/ 4 (金)	情報委員会 15 : 00 ~
9/10・11 (木・金)	小型車両系建設機械 (株)BREXA PCT 神奈川教習所 9 : 00 ~
9/24 (木)	要望ヒアリング
9/25 (金)	技能士コース講師会議 15 : 00 ~
9/28 (月)	総務厚生委員会 15 : 00 ~
10/ 3 (土)	技能士コース開講式・第 1 回 9 : 00 ~
10/10 (土)	技能士コース第 2 回 9 : 00 ~
10/14・15 (水・木)	日本造園建設業協会神奈川県支部主催 街路樹剪定士認定講習会
10/16 (金)	関東甲信造園建設業協会協議会 (千葉県)
10/17 (土)	技能士コース第 3 回 9 : 00 ~
10/18・19 (日・月)	労働保険事務組合研修及び意見交換会 (箱根) 17 : 00 ~
10/24 (土)	技能士コース第 4 回 9 : 00 ~
10/29 (木)	神造協ゴルフ県大会 (相模原ゴルフクラブ)
10/31 (土)	技能士コース第 5 回 9 : 00 ~
11/ 1 (日)	第 45 回よこはま技能まつり



産業機械・車両の総合レンタル
株式会社レント

追浜営業所
神奈川県横須賀市浦郷町5-3737-2 TEL. 046-869-0663

